

山口新聞

平成24年7月27日(金)

NO.16

農地・水・環境

守ろう地域の力で



⑬

「二歩先ゆく、我が故郷」をキャッチフレーズに地域の活性化に取り組んでいる。

2009年には保全活動組織を立ち上げ、棚田に連絡する農道・水路などの草刈りや補修、休耕田での牛の放牧、レンゲの植え付けなど、地域の財産である棚田の保全活動を精力的に展開中。

また、祭りや3世代交流など様々な活動を通じ、日向平を発信している。毎年4月中旬から1カ月間、家庭で不用になった鯉のぼり約30匹を利用して開催する「鯉のぼり祭り」は、今年で7回目を迎えた。保全管理された美しい棚田に元気づく泳ぐ鯉のぼりを一目見ようと、県外からも観光客が訪れている。

日向平地区は「やまぐちな風車も見渡せる風光明媚な地域である。美しい棚田が広がり、背景には大星山と風力発電の巨大な風車。自治会の青年が中心となり、少子高齢化を逆手にと

日向平環境保全会(平生町)

過疎からの逆襲、日向平地域の「地域力」を発信中!!

今後も、地域環境の保全と交流活動を続け、地域内外に元気、勇気、そしてロマン、夢を与えられるように地域力を高め、わが故郷の活性化を進めていきたい。

（事務局長、田代信志）
 〓金曜日掲載〓



① 会員の皆さん
 ② 7年目を迎えた「鯉のぼり祭り」

【メモ】代表〓田代勉
 ▽会員〓農家16戸、自治会、自治会青年部(日向平浪漫倶楽部) ▽設立〓2009年4月28日 ▽事務局〓平生町大野南1-493、田代信志 ☎0820・56・3119